



発行日：平成 25 年 7 月 2 日

発行者：市原市更級5丁目 1-51

市原市立中央図書館

よくよむ

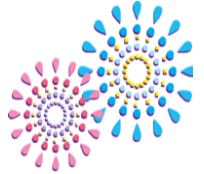
TEL 0436 (23) 4946

<http://www.library.ichihara.chiba.jp>



市制 50 周年！

「中央図書館鉄道コレクション特別企画展」



市原市が市になって 50 年目になりました。

これを記念して図書館では、国鉄時代の貴重な鉄道関係資料や、昭和 30 年代の小湊鉄道関係資料の展示会を開催いたします。

開催期間 平成 25 年 7 月 2 日（火）～ 7 月 30 日（火）

開催場所 国鉄関係資料：1 階エントランスホール展示架

2 階集会室横

小湊鉄道関係資料：2 階視聴覚ホール横展示架

展示内容一例 鉄道友の会発行 雑誌『RAILFAN』

鉄道友の会の活動はじめ、会員執筆の研究の報告、鉄道ニュース等が掲載されています。

日本鉄道車輛工業協会『電車の顔 実例の集録』1971 年刊行電車前頭部デザイン資料

＊ほか 100 点を超える雑誌・パンフレット・模型などを入れ替えながら展示する予定です。

また図書館では、市原についての歴史や産業、文化、そして今までの政策、これからの政策など様々な本を集めています。今年度はそんな本をいくつか巻末にご紹介してまいります。

これを機会に、郷土資料コーナーものぞいてみませんか。



本あれこれ「第八回」

— 私の好きな本 —

ここ（図書館）での仕事は、「読みたい本を、読みたい時に、読みたいだけ」読むことができるものではなく、「自分にはあまり興味のない本でも、読みたい時ではなくても、必要なだけ」読んでお客さんに紹介する仕事でした。

一年間に一番本を読んだのは数年前。不慣れな仕事を任された時のこと。「読み聞かせについての講師をやってくれ。」……。

その一年間に読んだ本は、例年よりかなり多く約二〇〇〇冊。その内の一、九〇〇冊ばかりが絵本。読み聞かせを目的とするのだから、もちろん声を出して読んでみることになる。読んでみると、一冊平均七、八分はかかる。読み聞かせに適しているかどうかを判断する時間を考えれば、一冊あたり十数分かかることになる。それが毎日続く。一日約三時間で百九十日。テレビも見ずに家事もせず……。

そんな読み方をしていても、気に入る本が見つかることもあり、そんな時は少しだけ嬉しくなるものだ。

○「だじやれ日本一周」長谷川義史／作

理論社 二〇〇九年

○「バムとケロ（シリーズ）」島田ゆか／作

文溪堂 一九九五年～二〇一一年

ただ残念なのは、私が面白いと思った本は、読み聞かせには全く向いていなかったのでした。

おしまい。（新人？）



ぬいぐるみおとまり会

子どもたちが大切にしているぬいぐるみが、図書館に集まっておとまり会をしました。



お迎えではぬいぐるみが子どもたちのために選んだ本と写真をお渡ししました。

持ち主と別れたぬいぐるみたちは、夜の図書館を探検したり、カウンターでお仕事をしたり。おはなし会もひらいたようです。



図書館 DE ビンゴ!

児童室にある本の分類記号の数字を使って、ビンゴゲームを行いました。

縦・横・斜めの列を揃えるために、普段はあまり手にしたことのないテーマの本を探す子どもたちで大賑わい。色々な分類の本が貸し出された一日でした。



つくってみよう「やっこ風」



絵を描いて組み立てて、自分だけのやっこ風をつくりました。終了後、早速隣の公園で風をあげている様子が見られました。

いちはらっ子読書フェスタ 2013
 本からはじまる夢の旅
 2013. 4. 23~5. 12

スペシャルおはなし会 キックオフ!



ジェフユナイテッド市原・千葉のゴールキーパー・岡本選手に来ていただきました。岡本選手が読んでくれる絵本に合わせてジェフィと一緒に体を動かしたりと、会場は大盛り上がりでした。

にんぎょう劇

毎回大人気の人形劇。

今年の上演作品は、人形劇団「Z」のみなさんによる「いたずらっこのジャン」。



軽快な音楽と手拍子に合わせたカエルのダンスや、動物がたくさんでてくる人形劇をみんなで楽しみました。

本だいす木〜! ~およげこいのほり~

本の感想を、こいのぼりや桜の用紙に書いて貼ってもらいました。期間中、児童室や入口にたくさんの木が育ちました。



いちはらっ子クイズ

市原市に関するクイズ5問に挑戦! チャレンジしてくれた子には「いちはらっ子認定証」をプレゼントしました。



いちはらっ子読書フェスタ参加カード

期間中、スタンプカードを配布しました。スタンプを集めるために通ってくれた子も多かったようです。

みなさまのご参加ありがとうございました!
 秋は図書館 i らんどを開催します。



展示・情報コーナーを 設置しました。



郷土資料の書棚の一部に、市原に関係する本や資料を紹介する〈展示スペース〉を設けました。

今は、シェフ・ユナイテッド市原・千葉の資料や、市原の昔の様子が分かる、写真集などを展示しています。

今後も定期的に入れ替えをして、皆様へ郷土市原のご紹介をしていきます。お楽しみに！

健康への関心が高まり、医療・健康に関する情報を求める方を多く見かけます。

図書館でも、資料の収集に力を入れているところですが、皆様に広くお知らせするために、《医療・健康コーナー》を設けています。

ここでは、健康に関する本と、関連機関の情報などを紹介した冊子（パスファインダー）や、市の検診のご案内、様々な患者会からの情報誌などを、紹介していきます。

皆様、ぜひご覧になってください。

場所はレファレンスカウンター奥の、開架書庫内です。

医療・健康情報コーナー



新タイトル一覧

今年度から、新たに受け入れを始めた雑誌です。既存の雑誌と同様に、ぜひ、ご活用ください。

カーサブルータス 『CasaBRUTUS』

マガジンハウス

建築・デザイン・食・アート・ファッション・旅など、好奇心旺盛に人生を楽しむテーマを扱います。

『孫の力』

木楽舎

孫と家族のあたたかい関係を紹介。すべての孫と祖父母のコミュニケーションをサポートしていく雑誌。

サイクルスポーツ 『CYCLE SPORTS』

八重洲出版

自転車とサイクリングとを総合的に扱う専門誌。自転車を使った遊びの世界に着目。

クーリエ ジャポン 『COURRIER Japon』

講談社

世界の超一流メディアから、「最も重要な情報」だけを厳選してお届けする、日本で唯一の「世界標準マガジン」。

オートキャンパー 『AutoCamper』

八重洲出版

アウトドア遊びをバックアップするオートキャンプの総合誌！

この他に、『のらのら』、『人民中国』、『NTT 技術ジャーナル』も、新しく入りました。

新しい雑誌が仲間入りしました。

市制 50 周年記念企画・いちはらの本を知ろう①

市原の昔を調べてみよう！



『まぼろしの上総国府を探して』

たからしげる/著 くもん出版

国分寺台付近(?)にあった上総国府を新聞記者が取材。調べる過程が小学生にもわかります。中央図書館も登場！

市原の古典は「更級日記」だけじゃない！

『十返舎一九の房総道中記』

鶴岡節雄/校注 千秋社

小湊参詣の道中案内の絵草紙。市川を出発して八幡・五井・姉崎・潤井戸を通ります。青本当時(江戸時代)の挿絵つき。



市原といえば…小湊鉄道！

『小湊鉄道キハ200 撮影ガイド』

一城楓汰/著 彩風社

五井から終点上総中野まで、“あの”かわいい車両をモデルにした美しい写真でお楽しみください。各駅の紹介と撮影ポイントあり。



『小湊鉄道の今昔 レールは人生を乗せて』

遠山あき/著 崙書房出版

まだ蒸気機関車が走っていた頃からジーゼルに変わった現在迄、市原在住の著者が、暮らしの中に息づくこの鉄道の歴史を綴っています。

母校の校歌、歌えますか？

『市原市立小・中学校 校歌・校章集』市原市教育センター発行

昭和58年発行当時の市内小中学校56校の校歌が、譜面付きで。校章も併せて掲載されているので、各校の図柄を比べてみるのも面白いですよ。



ご自宅に眠っている、市原市の歴史を刻んだ古い写真はありませんか？

中央図書館では、市原市の歴史を知る上での貴重な資料として写真（プリント・フィルム・デジタルデータ）を収集することとなりました。

主に、明治・大正・昭和の時代に撮影された、市原市の豊かな自然の中で育まれた暮らしの様子が伝わる写真、また工業地帯とともに発展した街の様子がわかる写真を募集します。

募集する写真は、提供いただける方が撮影したもの、または使用する権利を提供される方が持っているものとなります。提供方法は、現物の寄贈及び複製物の提供（複製は当館にて）どちらでも結構です。

提供された写真は、市原市立中央図書館が行う、展示・インターネットでの公開などにて、活用させていただきます。

お心当たりの写真がある方は、ぜひ、中央図書館まで、お問い合わせください。



中央図書館利用案内

*開館時間

午前9時30分～午後5時

※水・金曜日は一般開架室のみ午後7時まで
ただし祝日の場合は除く

※児童室・視聴覚カウンターは全日午後5時まで

*休館日

毎週月曜日

月末図書整理日※月の最後の平日
特別整理期間

年末年始(12月29日～1月3日)

*貸出冊数・貸出期間

図書・雑誌10冊まで

視聴覚資料 2点まで いずれも2週間

*初めてカードを作るには

住所・氏名の確認できるもの(運転免許証や保険証等)をお持ち下さい。